

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	955.4	0.0	950.0	0.0	945.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飼料用米	135.7	0.0	138.0	0.0	140.0	0.0
米粉用米	3.8	0.0	3.9	0.0	4.2	0.0
新市場開拓用米	2.1	0.0	2.4	0.0	2.8	0.0
WCS用稲	10.4	0.0	11.0	0.0	11.5	0.0
加工用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
麦	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大豆	329.4	0.0	317.5	0.0	315.0	0.0
飼料作物	46.6	0.0	47.0	0.0	47.5	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そば	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地力増進作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高収益作物	39.5	0.0	41.9	0.0	44.9	0.0
・野菜	38.1	0.0	40.3	0.0	42.9	0.0
モロヘイヤ	0.7	0.0	0.8	0.0	0.9	0.0
えだまめ	7.1	0.0	7.6	0.0	8.0	0.0
ねぎ	6.9	0.0	7.5	0.0	8.0	0.0
ほうれんそう	2.9	0.0	3.0	0.0	3.1	0.0
たまねぎ	0.3	0.0	0.4	0.0	0.6	0.0
白菜	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
キャベツ	0.5	0.0	0.6	0.0	0.7	0.0
ニンジン	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ブロッコリー	0.6	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0
トマト	0.8	0.0	0.9	0.0	1.1	0.0
なす	1.3	0.0	1.4	0.0	1.5	0.0
その他	16.7	0.0	16.9	0.0	17.5	0.0
・花き・花木	1.4	0.0	1.5	0.0	1.8	0.0
・果樹	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
・その他の高収益作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
畑地化	0.0	0.0	11.2	0.0	12.0	0.0
	1,522.9		1,522.9		1,522.9	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）		目標値	
				令和5年度	令和5年度	令和8年度	令和8年度
1	大豆（基幹作物）	大豆摘心技術助成	大豆300A技術＋摘心技術単収（10a）	102ha	78.9kg	180ha	120.0kg
2	ねぎ、モロヘイヤ、えだまめ（基幹作物）	特別推進作物助成	特別推進作物の作付面積	7.6ha		9.5ha	
3	ほうれんそう、玉ねぎ、白菜、ブロッコリー、ニンジン、キャベツ、トマト、なす（基幹作物）	地域振興作物助成1	地域振興作物助成1の作付面積	7.0ha		8.5ha	
4	整理番号2、3以外の協議会で定める高収益作物（別紙の一般作物）	地域振興作物助成2	地域振興作物2の作付面積	17.9ha		19.5ha	
5	飼料用米、米粉用米、WCS用稲（基幹作物）	直播栽培取組加算	【飼料用米】 直播栽培取組面積 10a当たりの作業時間（基幹4作業） 【米粉用米】 直播栽培取組面積 10a当たりの作業時間（基幹4作業） 【WCS用稲】 直播栽培取組面積 10a当たりの作業時間（基幹4作業）	6.0ha 25.0h	0.0ha 0.0h	10.0ha 24.0h	0.9ha 24.0h
6	新市場開拓用米（基幹作物）	【国枠】新市場開拓用米助成	取組面積	2.1ha		2.8ha	

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:宮城県

協議会名:大郷町地域水田農業推進協議会

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	大豆摘心技術助成	1	12,000	大豆(基幹作物)	大豆300A技術と摘心に取り組むこと。
2	特別推進作物助成	1	20,000 (上限単価25,000)	ねぎ、モロヘイヤ、えだまめ(基幹作物)	適正な肥培管理をし、対象作物を出荷および販売すること。
3	地域振興作物助成1	1	10,000	ほうれんそう、玉ねぎ、白菜、ブロッコリー、ニンジン、キャベツ、トマト、なす(基幹作物)	適正な肥培管理をし、対象作物を出荷および販売すること。
4	地域振興作物助成2	1	8,000	整理番号2、3以外の協議会で定める高収益作物(別紙の一般作物)	適正な肥培管理をし、対象作物を出荷および販売すること。
5	直播栽培取組加算	1	2,000	飼料用米、米粉用米、WCS用稲(基幹作物)	直播栽培に取り組み、新規需要米認定を受けること。
6	【国枠】新市場開拓用米助成	1	20,000	新市場開拓用米(基幹作物)	新規需要米認定を受け、新市場開拓用米を出荷および販売する農業者。

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作物を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作物を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載して下さい。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。